



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

カット 柴田 健

FEBRUARY, 1990 VII-9

The Service Club to the YMCA  
 Chartered 9, September 1982

| 1989-1990 |                | THEME                      |
|-----------|----------------|----------------------------|
| IP        | ささげつくす ワイズメン   | LET'S BE DEDICATED Y'S MEN |
| RD        | ひとつとなつてYMCAへ   | HUMAN NETWORK TO THE YMCA  |
| DG        | 初心に帰れ          |                            |
| CP        | 明るく愉快地にクラブライフを |                            |

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN... TOF・CSの月

## 今月の聖句

イエスは答えて言われた、「よく聞いておくがよい。もしあなたがたが信じて疑わないならば、このいちじくにあつたようなことが、できるばかりでなく、この山にむかつて、さだして海の中にはいれと行つても、そのとおりになるであろう。また、祈りのとき、信じて求めるものは、みな与えられるであろう」。 マタイ福音書21章 21-22

## Statistics (統計)

|           |        |
|-----------|--------|
| 会員数       | 35名    |
| 第1例会会員出席  | 19名    |
| 第2例会会員出席  | 12名    |
| メイクアップ    | 8名     |
| 出席率       | 80.00% |
| ゲスト&ビジター  | 5名     |
| メネット&コメント | 3名     |

## 1990年1月BF報告

| BF | 現金    | 切手       |
|----|-------|----------|
| 1月 | 1,500 | 2,200Pt  |
| 累計 | 3,950 | 38,200Pt |

1月の切手提供者: 山田君, 黒田君, 松本君  
 (順不同) 鈴木君, 杉浦君, 佐藤君  
 山村君, 足立君, 隅田君  
 堀君, 湯浅君, 中堂君  
 平田君, 柴田君, YMCA奉仕センター

## 2月第1例会プログラム (今月のテーマ: TOF・CS)

日時 1990年2月21日(水) P.M.6:30-8:30  
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

| 司会                     | 田中君   |
|------------------------|-------|
| 1. 開会                  | 山村会長  |
| 2. ワイズソング              | 一同    |
| 3. 聖句朗読                | 川越君   |
| 4. ゲスト紹介               | 山村会長  |
| 5. 日々の糧                | 一同    |
| 6. 晩餐                  |       |
| 7. TOFを考える-スライド映写-     | 谷川君   |
| 8. 留学生交歓の夕べ            |       |
| 9. お誕生日祝い              |       |
| 10. ニコニコ献金             | ドライバー |
| 11. 役員会・委員会報告、YMCAニュース |       |
| 12. 閉会                 | 山村会長  |

## 今月の例会当番

第2班: 谷川, 村田, 上月, 田中, 川越の皆さん準備、後かたづけ等ご協力お願いします。

## 2月第2例会(役員会を兼ねる)

日時 1990年2月28日(水) 午後6:30-8:30  
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター



1990年最初の第一例会は、神戸クラブのメネットの方々3人、それに瀬戸氏、村山さんなど多くのゲストをお迎えして、にぎやかに始まりました。

今月のテーマは「コミュニケーション」。私たちの「クラブ・コミュニケーションについて」みんなで考える時を待とうということで、まず我が名書記、三浦君に発題をお願いしました。三浦君の発題は、レジメが用意され、よく準備されたもので、どうしたらコミュニケーションをよくすることができるか、その基本的なことをしっかり頭にいれることが出来ました。「言葉の数を豊富にする」例として出された「行跡」「糾明」などの読み方、意味などをめぐってみんなでワイワイガヤガヤ。その発題の後、具体的に我がクラブのコミュニケーションを良くすることについて、ディスカッション。

・第二例会の活用

・役員、係りなどいろいろな役割を多くのメンバーで分担する。

・Y's 独特の言葉（たとえばBFとか、メイクアップなど）がコミュニケーションの妨げにならないようにする等、いろいろな意見がありました。最後に鈴木大先輩のお話。例会の席でお隣の人に声をかける、それがコミュニケーションの始まり。そして例会は型にはまったものではなくもっと自由にその在り方を考えてみてもいいのでは？と。

あんまり長い時間ではありませんでしたが、みんながいろいろ考えることが出来たひとときでした。

そしていよいよ待望のビンゴゲーム。松本君の司会に足立君のアシストでゲーム開始。正面横の机には、中西部新年合同例会で獲得した豪華な洋酒（お酒音痴の私にはそれがどれ程高価なものだったのか解りませんが）をはじめみんなが持ちよったステキな景品が所狭しと並んでいます。それを横目で見ながら、みんな二枚のビンゴのカードをにらみつけます。ゲームが進につれて「アッ！あつた！」「リーチ」そして「ビンゴ！」など興奮した声が飛びかいます。早々と二つも景品を貰う人、いつまでたってもリーチにならない人。日頃の行いがものをいうのか、運が強いのか・・・でもみんな何かの景品を一つは手にすることが出来、満ち足りた気持ちと、楽しい余韻を味わいながらゲームを終わることが出来ました。一緒に参加してくださったゲストの方々も、それぞれ景品を手にしてくださったはずです。

そしてこの売り上げは？・・・いくらあつたのか、聞いておくのを忘れました。どなたか、何時か使い道と共に報告してくださいネ！

HAPPY BIRTHDAY

|        |       |           |       |
|--------|-------|-----------|-------|
| 村田 貞夫君 | 2. 3  | 松添 社 君    | 2. 5  |
| 川越 利信君 | 2. 8  | 福永 滋子メネット | 2. 16 |
| 松尾 明 君 | 2. 19 | 河野 良子メネット | 2. 24 |

本年の中西部新年会（新年合同例会ではなく）は、1月13日の午後2時から土佐堀の大阪Y M C A 会館9階で行われました。ホストは土佐堀クラブでその練られたプログラムにより厳粛にして楽しい新年会を過ごすことが出来ました。

会の名前が新年合同例会ではなく、新年会となったのは、それぞれのクラブの例会を取りやめての合同例会ではなく、中西部の新年の会は新年の会、各クラブの例会は各クラブでしっかり行って下さいという事だったようです。

我がセンテニアルからは、なんと19名の参加を数え、ホストクラブである土佐堀を除けば数も出席率も一番高いという新年早々嬉しい出来事となりました。

さて、第一部は中川健蔵中西部長による挨拶にはじまり、来賓・留学生の紹介とバイキングの料理をいただきました。第二部は大きな部屋に移りまず全体の写真を和やかに取って、それから各クラブ会長（または代理）により初夢披露です。1クラブ3分でなかなかユニークな初夢が出てきました。当センテニアルは会長代理で副会長の私（掛江）が、代理である事の気楽さから「センテニアルも徐々に外向きになってきているので、日本区や中西部の役の2つや3つくらい受けましょう」と放言しておきましたので、もしそのような役が回ってきたときは、皆さん進んで受けて活躍して下さい。

わいわいと初夢を語った後は手品と落語、おめでたい独楽の芸、ビンゴゲームと続き、そして、表彰の時が来ました。...。今回センテニアルは見事出席率ナンバーワンに輝き、高価なスコッチウイスキー（ロイヤルサリュート）を賞品としていただきました。

新年会が終わったあと、センテニアル一同はそのロイヤルサリュートを中心にして、クリスマス例会で福永君が当てたカメラにより記念撮影をしたのであります。

あくまでも主役はロイヤルサリュートで、...



ハワイ・ヌアヌ便り

谷川 寛

私達のブラザー、ヌアヌ・クラブより今年度のハワイ区大会の案内が到着しました。この第54回大会はホノルルのパゴダホテルでMAY 25日より28日まで開かれます。



54th Hawaiian Region Convention  
Y's MEN INTERNATIONAL

"Let's be Achievers"

May 25 - 28, 1990

Pagoda Hotel & Floating Restaurant Honolulu, Hawaii



この大会で、ハワイ区の新しいRD LARRY HIRANAKAさんが新年度1990-91のテーマ“LET'S BE ACHIEVERS”(皆んなで盛り上げよう)と題して、スピーチをします。この大会の委員長はRAYMOND SETO、新しいDGは、ヌアヌ・クラブのPHYLLIS SAKANEです。プログラムには、ゴルフ、テニス、など盛りたくさんプログラムが用意されています。詳しいプログラムの内容は谷川までお問い合わせ下さい。

### 香港ボヒニア・クラブ便り

ボヒニア・クラブから毎月同クラブのクラブニュースレター(日本のプレティン相当)が送られて来ていますが、これが中国語で書かれています。悲しいかな、当クラブには中国を読むメンバーがおりません。藤井君にお願いして、日本語クラスに通って来る中国語の分る学生に翻訳をお願いしました。なを、私が二月に香港クラブを訪問しますので、英語のプレティンにしてくれるよう依頼してみます。



お知らせを幾つか...

### ◎センテニアル春の一泊親睦会

恒例となっております春の一泊親睦会ですが、今年度は来年度の4月7日(土)から8日(日)と決まりました。場所は六甲YMCA研修センターです。六甲山上は神戸大阪から本当に近くて、それでいて、自然がたっぷり残っている所です。湯浅君・松本君が担当となり楽しくて有意義な親睦会を考えておられます。是非ご家族で参加して下さい。まだ行かれたことが無い方、絶対お勧めです。詳しい計画はまたプリテン紙上でお知らせしてまいりますのでよろしく。

### ◎2月例会のご案内

2月は恒例になっております、T O F (断食の時)です。その趣旨は熱心なY'sの皆さんならばよくご存じの事と思しますので説明は省かせていただきます。(谷川君の解説が89年12月号プリテンに載っていますので、こっそり知識を得ておくのも...) )

とにかく、断食の時ですから例会で食事は出ません。それをしっかり守っているのがセンテニアルです。でもクッキ

ーに紅茶ぐらいは...そしてお腹はすいても、心が満腹になるのもセンテニアルのT O Fです。その温かい輪にあなたも是非参加して下さい。

### CS委員会よりお願い

1. 皆様のご協力により年賀切手シート103枚を1月分として日本区CS事業主任宛送りました。未提出の方はぜひ2月例会にご持参下さい。切手提供者は下記の通りです。

藤井(10)中堂(3)鈴木(19)中村(11)黒田(7)  
隅田(5)山田(15)杉浦(2)横山(16)田中(15)

以上の10氏でした。なお、()内は提供枚数。

2. 2月はTIME of FASTの月です。昨年皆様にお配りしてご協力をお願いした竹製の募金筒の成果はいかがですか。大分重たくなった頃かと存じます。2月例会に是非お持ち下さい。

### メイクアップ(またはメイキャップ)について

先月の例会で新しいメンバーから御質問がありましたので、お答えします。例会に出席することがワイズメンの義務ですが、この月に一度の例会に仕事その他の理由で出席できないことがあります。この場合、第二例会または他のクラブの例会、さらにはYMCAの委員会などに出席することにより、この欠席分を“補う”ことが出来、この“埋め合わせる”ことをメイキャップと言います。女性のお化粧に使う“メイキャップ”と同じ言葉ですが、この英語のMAKE UPには、今述べた「補う」「埋め合わせる」の意味があります。私の場合も仕事の関係で、月に一度の例会、さらに第二例会にも欠席することが多くあります。例えば2月は例会の週にYMCAアジア同盟の会議が香港であり出席できませんが、YMCAの委員会に出ることにより、ワイズの例会の欠席分はメイキャップすることが可能になります。香港にその旨、報告しておけばちゃんとカウントされ、これでクラブ全体の出席率も下がりにません。(谷川)





## 私の家族

横山 豊

台湾へ出張するようになってから、今年で八年目になります。始めのうちは、淋しいと泣いていた妻も、今度はいつ行くのと聞くようになり、存在感のうすい夫になりつつあります。

我が家では、中学受験を来年に控えている11才の長男（祖父母の期待の星であります）と、一見腕白そうに見えて、意外と気の小さい大食漢の8才の次男と、我々夫婦と両親の計6人が暮らしています。ただし、週末には豊中に住んでいる妹夫婦が親子4人で、食事をしに来るので、10人の大家族になります。14kgのお米が18日から20日でなくなります。

長男は、過保護のおばあちゃんっ子で、大人になってもおばあちゃんと一緒に寝るとい位のおばあちゃんっ子で、同じ部屋で寝ています。いつになったら、自立してくれるのやら。その点、次男は、放任というかマイペースというか、典型的なB型で甘えたのおとうさんっ子です。人前に出ると緊張するかたわら、大胆になるので、時々はらはらします。

結婚して12年も連れ添ってきた妻は、週に一度のママさんバレーと編物に凝っています。凝りすぎて、時々肩をマッサージさせられます。自分や子供のセーターなどは、ちゃんと編めるのですが、私の物はたくさん編んでくれるわりには、どういうわけかまともなものがありません。大学でキャリアは10年以上ですが、最近、川西に阪急ができて無料で習いに行っているようです。同居しているので、苦労している面もありますが、友人が多いので、ストレス解消して今のところ平穏無事のようなようです。

”四十にして惑わず”といいますが、最近老後のことをいろいろと考え、粗大ゴミにならないように、魚嫌いな私が、スキー、ゴルフ、テニスにつけ加え、一人でも出来る釣りを始めました。

最初は、サオー本で川西の猪名川から始め武庫川の釣り公園へ、そして神戸へと次男を連れて出かけていくのですが、成果は今のところ、小魚のイワシだけです。初めて釣った時には、フライにしておいしく食べたのに両親は大阪湾は汚染されているというイメージしかもってはず、2回目はあまり食べてくれませんでした。子どもには好評で、特に次男は自分で釣ってきたので、5・6枚食べていました。毎週釣りに行きたいのに、台湾出張で最低3週間も留守をするので、あまり行かれませんが、小魚よりも大きな魚を釣ってみたいと夢は広がります。

## 個人消息

谷川 寛君 アジアYMCA同盟常務委員の谷川君は、一月中旬のアジア同盟AYDF会議（於・バンコック）出席に引続き、2月21日～25日まで香港で開催のアジア同盟常務委員会に参加します。従って二月例会は欠席となります。

## ワイズソング

- 1 -

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,  
We raise our hand, our service pledge renewing,

Ne'er to deny our motto's claim  
Y's Men in fact as well as name

Always our objects to pursue  
We consecrate ourselves a new

- 2 -

うたえば ころろひとつに  
ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな  
ささげて たつやY's men

さかえと ほまれゆたか  
まことは むねにあふれん

